

初めての「作家訪問」の巻

成瀬高校図書委員会は、「作家訪問」を2回、実施しました。この企画は、図書委員会生徒を中心に、校内の読書活動を推進すると共に、作家という「職業」を知ること等を目的に、本年度初めて行うものです。今回インタビューさせていただいたお二人は、突然の申し込みにもかかわらず、快く引き受けて下さった上に、予定時刻を大幅に超過してお話をして下さいました。この取材の詳しい内容は、図書委員会広報誌『木馬』第98号（年度内発行）に収載予定で、ただいま編集作業中です。

第1回作家訪問 山田悠介氏

日程：12月15日（木）放課後 16時～16時50分

場所：文芸社本社ビル（新宿）9階会議室

参加者：図書委員会・広報班を中心とする生徒8名

引率者：佐藤国語科主任教諭・池田司書（図書委員会顧問）



山田悠介氏を取材中の図書委員

■山田悠介（やまだ・ゆうすけ）氏プロフィール

1981年生まれ。2001年デビュー作『リアル鬼ごっこ』

が大ベストセラーとなると、『スイッチを押すとき』

『その時までサヨナラ』などのヒット作を次々に発表

し、若者を中心に圧倒的な支持を得る。



笑顔でサインに応じて下さる山田悠介氏

第2回作家訪問 東川篤哉氏

日程：12月22日（木）放課後 14時～16時

場所：K市立公民館会議室

参加者：図書委員会・広報班を中心とする生徒5名

引率者：佐藤国語科主任教諭・池田司書（図書委員会顧問）



東川篤哉氏取材中の図書委員

※隣は出版社の編集担当者

■東川篤哉（ひがしがわ・とくや）氏プロフィール

1968年生まれ。2002年、『密室の鍵貸します』でデビュー。2011年、『謎解きはディナーのあとで』で本屋大賞受賞。ユーモア本格ミステリー屈指の書き手として評価される。



最後に東川篤哉氏を囲んで

お二方のサイン色紙とサイン本を成瀬高校図書館に展示しています。見学にお越しの方は、図書館にも是非お立ち寄り下さい。

なお、今回の作家訪問にあたって、株式会社文芸社販売部の皆様、株式会社小学館広報室、出版局の皆様、K市立公民館の皆様大変お世話になりました。その他全員のお名前を挙げることはできませんが、ご協力いただいた皆様、おかげさまで無事に終了いたしました。本当にありがとうございました。

（池田祥子）